

決算審査特別委員会

決算審査特別委員会は議長、議会選出監査委員を除く14名の委員で構成。

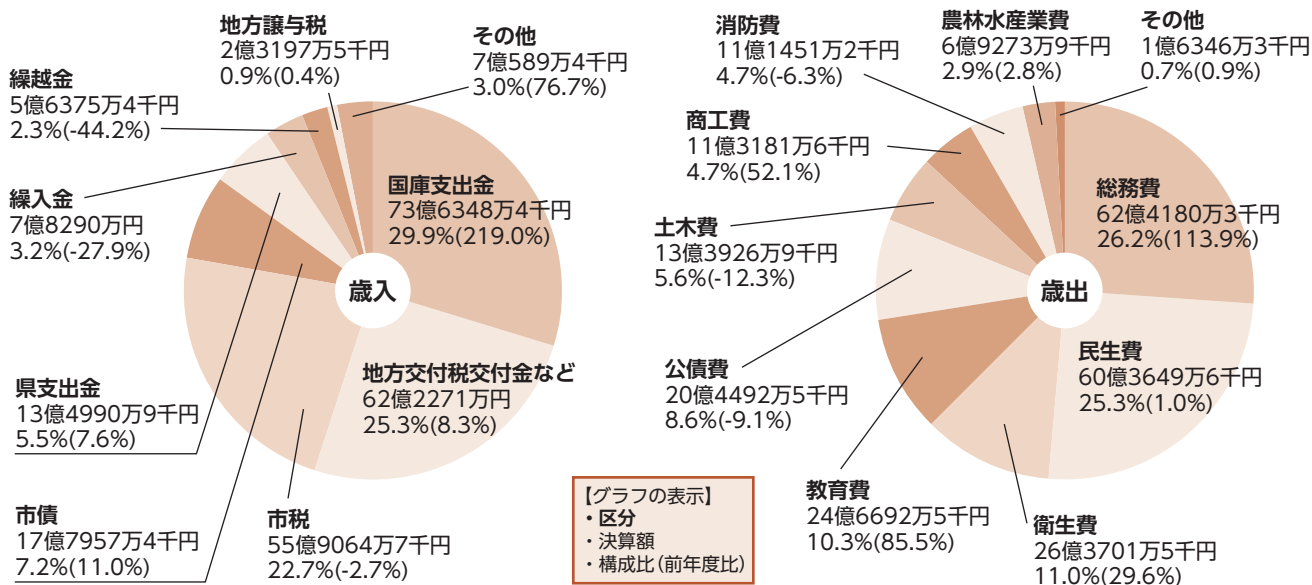
(9月10日、13日、14日、15日開催)

○委員会付託案件の審査

各決算議案の審査は決算審査特別委員会に付託し、一般会計、特別会計、公営企業会計のそれぞれの決算の認定を審査いたしました。

一般会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

【歳入総額】 245億9084万7千円 (26.9%) **【歳出総額】 238億6896万3千円 (26.8%)**



特別会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

【歳入総額】 84億4509万6千円 (-2.2%) **【歳出総額】 83億4351万6千円 (-2.2%)**

	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	40億6954万4千円 (-7.6%)	40億789万9千円 (-7.8%)
後期高齢者医療特別会計	8億9064万3千円 (8.5%)	8億8369万3千円 (7.9%)
介護保険特別会計	34億8490万9千円 (2.2%)	34億5192万4千円 (2.3%)

公営企業会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

	収入	支出
水道事業会計収益的収支	9億8950万6千円 (2.2%)	9億1766万8千円 (-0.2%)
水道事業会計資本的収支	6298万6千円 (-72.7%)	3億6672万2千円 (-25.8%)
下水道事業会計収益的収支	14億3001万8千円 (-13.5%)	13億7451万5千円 (-2.6%)
下水道事業会計資本的収支	4億6225万6千円 (102.3%)	7億6971万円 (1.0%)

※収益的収支、資本的収支共に税抜き表示となっております。

新治地方広域事務組合の決算

	歳入	歳出
一般会計	5億9110万9千円	5億2580万8千円

※新治地方広域事務組合の決算につきましては当該組合が令和3年3月31日に解散したことにより、事務を継承した市長が議会の審査を受けるもので今回限りの掲載となります。

○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q コロナ禍の小学校でのオンライン授業の状況について伺う

A 令和2年度に購入しましたパソコンを利用して遠隔授業を行っており、9月10日の時点で小学校の児童、約2,000名のうち約8割の児童が自宅でオンライン授業を受けており、残り約2割の児童は家庭の事情から学校でタブレットパソコンを使用し授業を受けております。



Q 令和2年度、大幅に増加したふるさと納税について伺う



A 令和2年度のふるさと納税につきましては、前年度と比べて寄付受入件数が1,212件から2,710件に、寄付金総額は1581万2千円から3089万5千円に倍増しております。これはコロナ禍の中、インターネットを利用して返礼品を受け取れるため、例年よりも需要が伸びたことと、本市の魅力ある返礼品が全国的に認められてきたためだと考えております。なお、返礼品の上位に入ってくるものとしましては、栗、サツマイモやその加工品、常陸牛などが挙げられます。

Q 学校校務員の業務内容・勤務体系について伺う

A 11校の小中学校に対して7名の学校校務員がローテーションを組んで対応しております。主に校庭の整備や、書類の配送を行っており、千代田義務教育学校の新たな増築校舎の引越しの際も中心となって作業しております。千代田地区の学校が統合され、市内小中学校が7校となった後も出来る限り7名での対応を考えております。

Q 令和2年度の新型コロナウイルス感染拡大に対する消防署の対策・対応状況について伺う

A 感染防止資機材として約430万円の消耗品を購入しました。また、コロナ陽性患者の搬送やコロナウイルスの医療廃棄物運搬のため、約200万円の予算を確保しました。さらには一時的にですが、令和元年度に廃車予定でした救急車を陽性者が発生した場合の移送のための専用車両として確保しました。令和2年度は市内での陽性者の搬送はありませんでしたが、令和3年度は9月13日現在15名の陽性者を搬送している状況です。



Q 防犯カメラ・カーブミラー等の設置状況について伺う

A 防犯カメラにつきましては、警察署からの要望が大きく、261万8000円で3箇所、6台設置しました。カーブミラーやガードレール、照明施設につきましては、330万7370円で18箇所設置しております。今後も行政区の要望に対しましては常に現地確認を行いながら、可能な限り対応するスタンスでございます。